

山口県大島防災センターだより

山口県大島防災センター 〒742-2301 山口県大島郡周防大島町大字久賀5066-5 Tel.0820-79-1133

第23号
平成25年9月

最近、集中豪雨や台風による被害が多数発生しています。ですが地震と違い、風水害は気象情報などによってある程度発生を予測することはできます。気象情報に注意して、危険が迫る前に早めに避難しましょう。

浸水などから避難する時の注意点

★動きやすい安全な服装で避難

ヘルメットなどで頭を保護し、靴はひもで締められる運動靴にする。裸足・長靴は危険です。
(長靴の中に水が入ってきた時、水の流れに足をすくわれ危険)



★足元に注意

道路が冠水すると足元が見えにくくなり、側溝やマンホールに気が付きにくくなります。長い棒などを杖代わりにして歩くと危険を回避できます。

★単独行動はしない

避難する時は2人以上でする。流されないようにお互いをロープなどでつなぎ安全を確認しながら迅速に避難する。



★水深に注意

歩行可能な水深目安（流れが殆どない場合）は50センチ、水の流れが速い場合は20センチ程度でも危険です。危ないと判断した場合は、高い所で救助を待ちましょう。

★災害時要援護者に配慮をしましょう

高齢者や傷病者はできるだけ背負い、子供には浮き輪などを着けて安全を確保して避難する。



避難に関する情報

① 避難準備情報（要援護者避難）

人的被害の発生する危険性が高まった状況

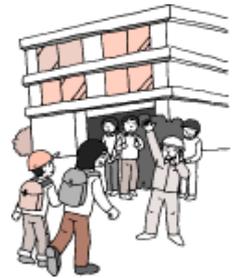
- ・避難するのに時間がかかる高齢者などの災害要援護者やその支援者は避難を始めます。
- ・通常の避難行動ができる人は、家族との連絡、非常持出品の用意など避難の準備を始めます。



② 避難勧告

人的被害の発生する危険性が明らかに高まった状況

- ・すべての住民は指定された避難場所に避難を始めます。



③ 避難指示

人的被害の発生する危険性が非常に高まった状況、あるいはすでに人的被害が発生した状況

- ・避難中の住民は直ちに避難を完了してください。
- ・まだ避難していない住民は直ちに避難します。万一避難する余裕がない場合は、命を守る行動を取ってください。



来館者紹介

7月、8月 見学団体

宇部市東岐波福祉委員
下松市久保婦人会
柳井市大畠瀬戸老人クラブ
周南市今宿自治会
東和地区外入サロン
山口市大歳地区民生委員
岩国市由宇生改連
周南市社協鹿野支部
阿東地福市子ども会
平生町西浜自治会
周南市今宿婦人会

《イベント》

駒大苫小牧高校吹奏楽局
サマーコンサートin周防大島

